

令和7年度 専門領域推進部 運動器理学療法領域研修会

活動報告書

日時：令和7年11月16日（日） 10：30～16：30

場所：山形県立保健医療大学 一階 PT 評価室（対面開催）

内容：講義・実技

テーマ：「実践的な解剖学と触診技術」

講師：吉田 俊太郎 先生（郡山健康科学専門学校）

参加人数：28 人

研修会概要

本研修会は、理学療法士に求められる「解剖学的理解」と「触診技術」を再確認し、臨床応用へつなげることを目的として開催されました。内容ですが、股関節から膝関節の基本構造を整理し、外側上顆・Gerdy 結節・脛骨粗面を触知、マーキングしその箇所における痛みの鑑別方法などを学びました。また、大腿直筋、外側広筋、内側広筋の触診を実施し、大腿直筋では長頭・反転頭の機能差についての説明がありました。膝蓋骨回旋の評価や、外側広筋・内側広筋がどのように関与しているか、また介入方法なども提示いただきすぐ臨床につなげられるような研修会となりました。本研修会を通して、若手にとっては基礎の整理、中堅以上にとっては臨床の再評価の機会となり、講義と実技を通じて体表解剖を臨床へ結びつけられる内容となったのではないかと思います。

研修会風景



文責 佐藤世都良